

○大学卒程度技術（造園）専門試験問題例

問1 次の（1）～（4）について、それぞれ①又は②のどちらか一つを選び、選んだ番号を記載の上、その内容を説明しなさい。

- （1）①ビスタ、②シンメトリー
- （2）①根回し、②マルチングの目的と内容
- （3）①公共緑化樹木の特徴、②地被植物の特徴と目的
- （4）①生物多様性、②ヒートアイランド現象

問2 次の造園樹木等について、該当するもの全ての欄に○印を記入しなさい。

| 樹木名      | 落葉樹 | 常緑樹 | 高木 | 中・低木 | 地被植物 | 花木 |
|----------|-----|-----|----|------|------|----|
| アベリア     |     |     |    |      |      |    |
| ジンチョウゲ   |     |     |    |      |      |    |
| トウカエデ    |     |     |    |      |      |    |
| ハイビャクシン  |     |     |    |      |      |    |
| ヒイラギナンテン |     |     |    |      |      |    |
| ビヨウヤナギ   |     |     |    |      |      |    |
| ヤマモモ     |     |     |    |      |      |    |
| ヤマボウシ    |     |     |    |      |      |    |

※花木とは、花の美しさが鑑賞に供される樹木とする(実の美しいものは含まない。)

問3 次の（1）～（3）について、それぞれ答えなさい。

（1）都市公園は多様な機能を有しているが、都市公園のストック効果について、「〇〇効果」のように、できるだけ多くあげなさい。

【参考】

ストック効果：整備した社会資本が機能することによって、整備直後から継続的に中長期にわたり得られる効果

（2）都市公園における遊び場の安全性を一層高めるため、国土交通省は平成 26 年 6 月「都市公園における遊具の安全確保に関する指針（改訂第 2 版）」を策定し、関係者の共通認識の醸成を図るとともに、公園管理者として適切な安全措置を講ずることとしている。

この指針において、こどもの遊びにおけるリスクとハザードの特徴・違いを示しているが、その内容を説明しなさい。

（3）基本剪定（冬期剪定）と軽剪定（夏期剪定）のそれぞれの目的について、説明しなさい。

問4 大阪市では、平成 28 年に「大阪市みどりのまちづくり条例」（以下、条例という。）を制定し、「だれもが住みたい・働きたい・訪れたいと思うみどりの魅力あふれる大都市・大阪」の実現に向け、みどりのまちづくりを推進している。

既に市域のほぼ全域が市街化され、社会経済情勢も変化し、今後とも厳しい財政状況が継続すると予想される中、これからのみどりのまちづくりの推進には創意工夫による市民・事業者・行政の連携、協働や既存ストックのより効果的な活用が、今まで以上に重要となっている。

【参考】 [みどり]とは、条例や「新・大阪市緑の基本計画」で、以下のように定義している。

[みどり]:周辺山系の森林、都市の樹木・樹林・草花、公園、農地、さらにこれと一体となった水辺、オープンスペースなどのハード面に加え、緑のまちづくりに携わる人や仕組みなどのソフト面までも含めた、緑に関係する広い概念。

[みどりのまちづくり]:緑の保全と創出により、緑豊かでうるおいのある良好な都市環境を形成するまちづくりをいう。

[緑]:樹木や草花などの植物。

(1) 大阪市では、市民・事業者との連携、協働をすすめるにあたり、清掃活動などを行う公園愛護会制度の活用や市民との協働によるみどりのまちづくりを進める緑化ボランティアの育成などを推進してきた。

高齢社会である現在、地域のみどりのまちづくりの担い手（公園愛護会や緑化ボランティアなど）の高齢化や固定化が課題となっているが、この課題を解消するためにはどのような取り組みが必要か、あなたの考えを具体的に述べなさい。

(2) 条例における基本理念の一つに、みどりのまちづくりの推進は、自然との共生を図りながら、都市の活力を創出するとともに、都市の魅力向上に寄与するよう行うべきものとしている。大阪市の厳しい財政状況を考えると、これまで保全してきた既存ストックである大阪城公園の城郭遺構や難波宮跡公園の日本最初の本格的な宮殿跡といった歴史や文化資源にさらに磨きをかけ、「大阪ならではの」個性を際立たせた、大阪らしい都市魅力の創出にむけたみどりのまちづくりをすすめることが重要となっている。

今後、こうした都市における歴史・文化資源を活かしたみどりのまちづくりをすすめるにあたり、どのような取り組みが考えられるか、ハード・ソフトの両面から、あなたの考えを述べなさい。